

2019年3月12日

南海電気鉄道株式会社

難波駅でのホームドア運用開始について ～3月16日（土）初列車より 1番線にて「大開口ホーム柵」運用開始～

南海電鉄（社長：遠北 光彦）では、プラットホームの更なる安全性向上のため、難波駅の一部ホーム（1番線）においてホームの安全性を一層向上させるべく「大開口ホーム柵」の設置に向け準備を進めておりましたが、このたび運用開始日が決定しましたのでお知らせいたします。

1. 設置個所

難波駅1番線乗車ホーム（高野線）、全車両扉対応（最大6両編成）

住所：大阪市中央区難波五丁目1番60号

2. 形式

大開口ホーム柵

[三菱重工交通機器エンジニアリング製ホームドア・ドア開閉方式（2段式）]

3. 特徴

ドア部を二重引き戸構造とし、開口幅を最大3,480mmと大きくとることが可能。高さは、1,300mm。利用者の安全性向上のために、戸挟防止機能やホームドアと車両扉の間の居残りも検知できるものとなりました。

4. 運用開始

2019年3月16日（土） 初列車より



工事中のホームドア（3月8日撮影）

以上